



笑顔いっぱい 夢いっぱい 仲間とともに 輝く明日へ!

## 「感謝」

いよいよ進級や進学につながる節目の3月を迎えました。保護者・地域の皆様に力強く支えていただいたことで、1年間滞ることなく教育活動を行うことができました。ありがとうございました。

子どもたちは、「今できること」を見付けて、仲間と支え合い、関わり合いながら過ごしてきました。コロナウイルス感染症が5類に移行したこの1年で、どんな変化にも負けなたくましさやどんな変化も受け止めるしなやかさが少しでも子どもたちの身に付いていることを期待します。

今月は、1年を振り返りながら、次の学年に向けての準備をしていきます。子どもたちにとっては、進級や進学に対する期待と不安を抱え、これまで以上に落ち着かない時期でもあります。ご家庭でも、学校での様子や下校後の過ごし方など改めてお子さんと向き合っ

て話をしていただけると助かります。

一日一日を大切にして、落ち着いた雰囲気のもとで、仲間や教職員と多くの思い出をつくって欲しいと思います。

子どもたちの成長を支えてくださった多くの方々への感謝の気持ちを大切に、

「笑顔いっぱい 夢いっぱい 仲間とともに 輝く明日へ!」

の合い言葉のもと転換期にある今の時代に沿った教育活動を皆様と共に前進させていきたいと思

います。



中川小学校長 武藤 敦

## 夢に向かって プロの姿を目に焼き付けました

2月27日(火)に、プロバスケットボールチーム「ファイティングイーグルス名古屋」の杉本天昇選手が中川小学校に来校しました。朝早くから門で、子どもたちにあいさつ・声掛けをしていただきました。全校集会では子どもたちの目の前で、スリーポイントシュートやダンクシュートを披露し、大きな歓声があがりました。

その後の4年生対象に行ったキャリア教育では、夢を実現したプロセスやプロバスケットボール選手として日々大切にしていることなどについて詳しく話していただきました。また、シュート練習やミニゲームをして一緒に汗を流したり、ハイタッチをしたりして、子どもたちにとってかけがえない時間となりました。厳しいプロの世界で、活躍されている選手の言動を間近で見て感じた経験を今後の生活に生かして行ってほしいと思います。

### キャリア教育後の4年生の感想

今日のバスケットボール教室で私は、二つのことを学びました。一つ目は、「夢は努力すれば必ず叶うこと」です。小学2年生からの夢に向かって努力し、楽しむ・・・その結果が今につながっていると思いました。そして、二つ目は「苦手なことも楽しめばよい」です。私は体育が苦手でバスケットボールも苦手でしたが、今回全力で楽しんだことで、本当にバスケットボールがおもしろいと感じられました。これからも夢に向かって突き進みたいです。

